# 第３回　黒井・船城地区市立小学校統合準備委員会　会議録

◇開　会　　令和８年　９月 14 日（月）　午後　７時 30 分
◇閉　会　　令和８年　９月 14 日（月）　午後　８時 15 分
◇会　場　　春日福祉センター「ハートフルかすが」

・委員長　　山川　茂則　　・副委員長　荻野　匡俊
・出席委員　荻野　利直　　婦木　　巧　　駒谷　　謙　　宇野　一鷹
　　河津　貴司　　芦田　直弥　　長井　博史　　渡辺　克己
　　安達　裕理子

・欠席委員　足立　賢太　　谷口　大貴
・識見者　　小田　敏治

〔事務局〕

| | |
|---|---|
| ・教育部長 | 山本　浩史 |
| ・学校教育課副課長 | 中林　孝雄 |
| ・教育総務課長 | 足立　安司 |
| ・こども育成課長 | 西山　健吾 |
| ・教育総務課副課長兼企画総務係長 | 前田　大志 |
| ・こども育成課アフタースクール係長 | 澤瀉　良孝 |
| ・教育総務課学事係長 | 福垣　恵介 |
| ・教育総務課学事係 | 中村　　幸 |
| ・教育総務課企画総務係 | 山口　智也 |

**次第**

**１　開会**

（前田教育総務課副課長兼企画総務係長）

本日の資料につきましては、机上に配付させていただいております、次第とホッチキス留で配付しております、資料１から３となっております。お手元の資料が不足している方がおられましたらお申し出ください。

なお、１名の欠席連絡を受けておりますので、ご報告させていただきます。

次に毎回のことではございますが、委員の皆様にお願い事項がございます。

１点目につきましては、会議の発言についてです。発言の際には職員がマイクを持って参りますので、お名前を発せられてからご発言いただきますようお願いいたします。会議録の作成にも影響しますので、マイクを通した発言にご協力を賜りますようお願いいたします。

次に２点目でございます。本日の会議は公開としております。また報道関係者による写真撮影等がある場合もございますので、ご了承いただきますようよろしくお願いいたします。

最後に３点目でございます。会議の終了時刻についてです。会場は 22 時に閉館となります。後片付けもありますので 21 時 30 分には会議を終えたいと考えておりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

それでは、以降の進行につきましては委員長よろしくお願いいたします。

（委員長）

皆さんこんばんは。今日は雨が先ほどから降り、出にくい中ご出席いただきありがとうございます。

本日は第３回の黒井・船城地区市立小学校統合準備委員会ということで、開催しております。報告事項は結構あると思いますので、それも踏まえてまた協議等よろしくお願いしたいと思います。

**次第**

**２　前回会議について**

（委員長）

それでは、次第に則り進めたいと思います。まず、前回の会議について、事務局からの説明をお願いいたします。

（山口教育総務課企画総務係）

それでは、６月８日（月）の第２回準備委員会につきまして、資料１の会議録に沿って振り返りをさせていただきます。

また資料として添付しております会議録は要点記録になり、全体の会議録につきましては市のホームページにおいて掲載しておりますので、後ほどご確認いただければと思います。

まず初めに、報告・協議事項として（１）黒井小学校児童の意見聴取の結果について事務局から報告をさせていただきました。意見聴取の主な内容として、こどもたちに学校が統合することに対する率直な気持ち等を聞き取りしたところ楽しみにするこどもが多い中で、不安に思うこどももいることが確認できましたので、統合までの２年間に両校間で積極的に交流学習を進めていく旨を報告させていただいております。

続いて、（２）船城地区児童の通学支援については、第１回の準備委員会において、統合後の船城地区児童の通学支援はスクールバスによるものでご承認いただいておりましたが、車両の車種については一旦地域に持ち帰って協議することで第１回の準備委員会は終了しておりました。持ち帰って協議いただいた結果、原案のとおり車両についてはワゴンタイプの車両とし、２台の車両を購入して２往復で運行することで承認いただきました。なお、バス停の箇所については第２回の委員会終了後に船城小学校から各自治会にご依頼いただき、基本的には各自治会に１ヵ所選定をいただいてご報告いただくこと、運行ルートについては今後、教育委員会として案をお示しさせていただき、ＰＴＡや地域の方の意見を反映しながら決定していく旨を報告させていただいております。

次に資料の次のページに移り、（３）通学児童及びアフタースクール利用者等の安全対策については、統合後の通学時間帯やアフタースクール等の送迎時に黒井小学校近隣の道路が更に混雑することが予想されることから、児童を乗せた車両については経路を一方通行とする旨を教育委員会から説明させていただきました。主な意見の中で教育委員会が提案させていただいたルートよりもその他のルートの方が安全ではないかというご意見をいただきました。基本的には５月 15 日（金）の黒井区の説明会の際に、概ね理解を得ている旨を教育委員会から説明させていただきましたが、主に船城地区から選出いただいております委員の方に黒井小学校の近隣道路の情報を把握いただくため、現場確認を行ってはどうかというご意見をいただきましたので、６月下旬から７月中旬を目途に現場確認を行うことで、第２回の準備委員会は終了しております。その現場確認については、資料に記載しておりませんが、７月 16 日（木）の午前７時 30 分から実施させていただき、事務局から提案させていただきましたルート案と委員の方からご提案いただいたルートをスクールバスとして導入予定の車両とほぼ同サイズのもので走行し、確認を行いました。その際の主な意見としては、徒歩児童が歩くそばを車で走行してみると道幅にあまり余裕がないので、徒歩児童の通学時間帯を上手く避けられるようにスクールバスの１便目と２便目のルートを異なるルートにしてはどうかというご意見や委員から提案がありました丹波ひかみ農協春日支店付近の交差点を北に上がるルートの方が、走行距離が短くて良いのではないか等の意見がありました。いただいた意見を教育委員会で再度検討させていただき、今後の準備委員会の場で報告することになりました。

最後にその他の報告になりますが、第１回、第２回の準備委員会の報告協議事項の中で決定したもの等を黒井・船城地区内の方々に周知するため、統合準備委員会だよりを広報たんば８月号の同時配布物として、黒井・船城地区内に各戸配付させていただいております。

以上で前回の準備委員会の振り返り及び黒井小学校近隣道路の現場確認等の報告は以上です。

（委員長）

ありがとうございます。
前回会議等についての報告ございましたが、ご意見やご質問等はございませんか。
現場確認についてもございましたが、それも含めてご意見いただけたらと思います。

（委員）

7月16日（木）の現場確認の日は天気が良かったですが、雨天時はかなり多くの保護者の方が車で送迎され、晴天時の２倍から３倍程度、車の台数が増えることになるのですが、その辺は確認されましたか。

（前田教育総務課副課長兼企画総務係長）

委員からそのようなご指摘をいただいておりましたが、なかなか雨天の日に現地に行くことができておりません。２学期中に雨天時の現場確認を行うようにします。

（委員長）

他ございませんか。

**次第**

**３　報告・協議事項**
**（１）船城地区児童の通学支援について**

（委員長）

続いて、次第３の報告・協議事項に移ります。まず（１）船城地区児童の通学支援について、事務局から説明をお願いいたします。

（福垣教育総務課学事係長）

それでは、資料２の黒井・船城統合小学校スクールバス停留所位置図（案）をご確認ください。
こちらについては、６月に船城小学校から各自治会宛てに統合後の小学校のスクールバスの停留所の位置を選定いただくように依頼させていただき、内容についてはＰＴＡの方とも十分協議の上、報告いただきました。資料でお示ししているバス停箇所は各自治会から提出された箇所を反映したものになります。こちらの箇所については、先日、教育委員会で実際に道路を走行し、現地確認させていただき、どちらの停留所につきましても概ね安全が確保されているのではないかと考えております。資料の中でルートは記載しておりませんが、バスは停車して左側から乗降いただくことになるため、ルートについては十分検討する必要がありますので、ルートが確定次第、改めて報告させていただきたいと考えております。バス停の箇所につきましては、概ねこちらの案で確定させたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

（委員長）

ありがとうございます。今のスクールバスの説明について、何かご意見やご質問等ございましたらお願いいたします。
資料の右上にルートと記載されていますが、現時点でルート案は示されていませんね。

（福垣教育総務課学事係長）

スクールバスの車両が 14 人乗りですので、自治会毎の人数で割り振りをしております。この自治会毎をベースにルートを組んでいきたいと考えております。しかし、先ほども申しましたが、バスは左側乗車になるため、どうしても進行方向上、右側にバス停がある箇所については、少し回り道をする必要がありますので、ルートについてはもうしばらく検討させていただき、こちらで案がお示しできる時に報告させていただきたいと考えております。

資料に記載の人数については統合時の人数を想定し、記載しております。

（委員長）　ありがとうございます。他にご意見やご質問ございますか。船城地区の方でこの件、何も問題なかったですか。他にご意見等ございませんか。

**次第**　**（２）通学児童やアフタースクール利用者等の通行経路の安全対策について**

（委員長）　それでは、報告・協議事項の（２）通学児童やアフタースクール利用者等の通行経路の安全対策について、事務局からお願いいたします。

（澤潟こども育成課アフタースクール係長）　前回の準備委員会以降の進捗状況を時系列で説明させていただきます。

第２回の準備委員会以降に、黒井区自治会長等から様々な要望をいただき、その内容を基に７月初旬に担当課の道路河川課と協議を行いました。その中で、市としての取り組み等も踏まえながら実現可能なものを要望等の中で精査させていただいております。その結果として、お手元に配布しております資料の内容のとおり、７月 22 日（水）に事前に黒井区自治会長に打診させていただいた後、地権者の方や近隣住民の方との調整等を踏まえ、８月 17 日（月）の夜に自治会長会において正式に要望回答とすることで説明させていただいております。

本日の資料は、８月 17 日（月）にお示しした資料と同じものを今回提示させていただいておりますが、この資料の中に青字で記載している部分が地元から要望として挙げられたもので、赤字部分はそれを受けて市として今後、安全対策を実施していく予定であるものを記載しております。特に黒井小学校の周辺には、坂道を下った十字路については過去から要望があった部分ですが、近隣住民の方の合意が得られなかったり、法規的な部分や諸事情等があったりする旨をお伝えし、その件については見送ることになっております。

一方で資料のお寺の庫裏の影響等の話も色々ありましたが、舗装を増厚することについては、下手の敷地等への影響が懸念されることもあり、また現状の劣化状況がそんなに進んでいないこともある中で、新たに外側線を学校側に寄せて引くことによって、できるだけ庫裏の敷地側に車が通らないことで対策できると考えております。なお、白線については今後、保護者等の送迎ルートになる部分がほとんど消えかかっていることもあり、現在のアフタースクール下手の民家部分を起点に図面の右斜め下側が丁度県道にぶつかる交差点の部分までのこの間は全て新たに白線を設置する旨を道路河川課に確認を取っております。また、黒井小学校周辺においては、統合後に東校舎をアフタースクールで利用する予定でありますが、その下手の駐車場に隣接する市道については水路がありますが、蓋がない部分もあり、安全対策の上で蓋掛けや新たに水路を一部整理することも考えております。また、一方通行にする予定であることから保護者の車両が迎えに来た帰りに校舎の下手を通ることになりますが、小学校の門扉付近に花壇等の植栽が少し三角形状に突起的に出ている箇所があります。そこについては撤去し、できる限りの安全確保をします。また、小学校までの坂道については、白線の更に外側緑色で塗装するグリーンベルトを新たに設置することにより、歩くスペースを明確化することで車両との間隔をできるだけ空けられるように努める予定です。また、資料に記載しているもの以外で８月 17 日（月）に要望として追加でいただいた内容につきましては、随時黒井区の自治会長会と調整しており、今後、随時回答していく予定です。

（委員長）　ありがとうございます。

今の説明で何かご質問やご意見ございましたらお願いします。

（委員）　資料の青字部分ですが、興禅寺の門側からの進入はできないという解釈でよろしいですか。

（澤瀉こども育成課アフタースクール係長）　今回に関しては整備が少し難しいため、今回の統合において行う予定はありません。

（委員）　はい、結構です。

（委員長）　他ございませんでしょうか。

（委員）　7月16日（木）の現場確認に私も参加させていただきましたが、あの際に学校を下りてきた十字路の道を広げるのが不可能であると回答いただいたと思いますが、曲がる際にその道を広げる方が曲がりやすいと思います。
今後もあの広さのままで改善はないということでよろしいですか。

（澤瀉こども育成課アフタースクール係長）　この点については、様々な安全上の問題もあり、通勤時間帯にこの坂道を下って右折する車があることも把握しておりましたので、道路河川課とも協議をしたところです。会長を通じて地権者の方にも交渉を行いましたが、地権者の方の合意が得られなかったのが最大の理由になります。この十字路については断念せざるを得ないですが、それに代わる対策になるかは分かりませんが、周辺道路の対策を講じる中で今後もできるだけ安全確保ができるように努めて参りたいと考えております。

（委員）　補足で十字路の付近の方に安全対策に関して交渉しましたが、過去に要望等があり、ある程度の敷地を広げたという経緯があり、難色を示されている状況です。

（委員長）　他にございませんか。水路の整備ということで溝を埋めるように何かグレーチングみたいなものをされますか。

（澤瀉こども育成課アフタースクール係長）　蓋が掛かっていない部分があり、足を滑らせると足がはまってしまうような構造になっておりますので、そこには蓋をし、蓋掛けしにくい部分は新たに整備し直し、施工する予定です。

（委員長）　当該地権者宅側の水路もなかったです。

（委員）　一応、要望で挙げています。現在、鉄板を敷いておられますが、グレーチングか何かにできないかという話もありました。

（委員長）　グレーチングは雨が降ったときに滑りやすいので、そのときの対応も少し考えておかないといけないと思います。

（澤瀉こども育成課アフタースクール係長）　市でまだ決定しておりませんので、そのような点も考慮しながら道路河川課と協議を進めて参ります。

（委員長）　ありがとうございます。他ございませんか。
この件については以上といたします。また何かご意見ございましたら後ほどお願いいたします。

**次第**　**（３）黒井・船城小学校との交流について**

（委員長）　それでは続きまして、（３）黒井・船城小学校との交流について、学校長からお願いいたします。

（委員）　児童間の交流について、少し時間をいただきたいと思いますが、統合時に黒井小に在籍する現時点の４年生以下の児童については、交流を昨年度よりも増やしています。具体的には、１年生は 10 月 28 日（水）に生活科見学でへそ公園に船城小と黒井小の児童がバスに乗って校外学習に行く予定にしています。また、11 月下旬には生活科交流を黒井小の体育館で持つ予定にしています。２年生については、10 月 29 日（木）に丹波篠山市のチルドレンズミュージアムに生活科見学に行く予定にしています。３年生、４年生は既に１学期に１回ずつ交流を行い、３年生は７月に丹波乳業に一緒に行っております。２学期は 10 月６日（火）にコープ柏原、12 月２日（水）に消防署に行く予定にしています。４年生については、５月 26 日（火）に丹波市クリーンセンターに行っております。２学期は 11 月４日（水）に神戸市の人と防災未来センターに一緒に行く予定にしております。３年生は約２年あまり出会っていない子が多く、最初は少し緊張もあったようですが、時間が経つにつれて会話も増え、帰る頃には次回の活動を楽しみにしているような声を３年生、４年生ともに聞けたと聞いておりますので、また２学期の活動をこどもたち、また教職員も楽しみにしているところです。児童間の交流については以上です。

（委員）　それ以外の件について報告します。６月８日（月）以降の教職員の打ち合わせ等に関する報告です。

まず、６月 17 日（水）に黒井小、船城小の管理職、校長、教頭、事務職員で統合準備委員会を行いました。主に備品の管理に関することを話し合いました。続いて、７月３日（金）に黒井小地区懇談会に船城小ＰＴＡ会長と私と参加させていただきました。色々な話を聞きましたが、抵抗なく受け入れてもらっているように感じました。

続いて、７月 24 日（金）に第２回統合準備委員会として校長、教頭、主幹教諭で打ち合わせを行いました。今後の予定について打ち合わせをしました。

７月 27 日（月）夏休み中ですが、船城小、黒井小の教職員全員で顔合わせを行い、より良い新しい黒井小学校をつくるための意思統一としてワークショップを行いました。併せて各担当者間で顔合わせを行い、船城小にある備品を見学し、同様の物品があることや物が劣化していないか等を考える機会を持ちました。この後は担当者間で夏休み中に黒井小学校に担当者が行き、同時に備品を見る機会もつくっております。

続いて、８月 14 日（金）の船城ふるさと祭りに黒井小の児童が船城地区の祭りに参加してくれました。去年よりも非常に多い参加者で非常に賑わっておりました。また、黒井小の児童もランタンの明かりを灯すカバーを作り、一緒に展示したものを見に来ていた児童も多かったと思います。また、今後の交流についても積極的に実施していくことの意思統一を図っております。付け加えて交流ではないですが、船城地区の方とか保護者の方から意見を酌み取る機会を作ろうと考えており、９月 17 日（木）に熟議を予定しています。熟議というのは、じっくりと話をする機会として船城小の良さを語る会というものを計画しています。これは船城小学校の良いところを新しい黒井小学校に何とか繋げていきたい、続けていきたいという意見を出してもらい、それをまとめて今後の統合委員会や各打ち合わせの参考にしていきたいと思っております。こちらの案内は、各地区やＰＴＡに配って案内しております。たくさん来ていただければと思っております。

（委員長）　ありがとうございます。
それでは、保護者間のご意見をお願いいたします。

（委員）　黒井小と船城小ＰＴＡの打ち合わせについて、報告させていただきます。８月 18 日（火）に黒井小、船城小の教頭先生とＰＴＡ会長、副会長の計６名で第１回のＰＴＡの打ち合わせ会を行いました。その中で統合後スムーズにＰＴＡ等が運営できるように現在のＰＴＡの規約等も各小学校によって違いもありましたので、その打ち合わせを行い、11 月に第２回を計画しており、それに向けて統合後のＰＴＡ規約の素案を作成し、それを基に打ち合わせをしていくことをその場で決定しています。また、随時報告がありましたらこの会で報告させていただきます。

（委員長）　ありがとうございます。船城地区の保護者の方から何かありますか。

（委員）　特にありません。

（委員長）　船城地区としては何かありますか。

（副委員長）　先ほど校長先生からありましたように、８月 14 日（金）の船城祭りで「光の祭典」というものを船城小学校の体育館でさせていただきました。内容としては、黒井小学校のこどもたちもランタン袋に絵を描いて体育館を真っ暗にして光を灯すようなことをしました。多くの児童の方々に来ていただき、祭りにも参加いただいて今までにない盛況な船城祭りができたことを自治協議会としても非常にありがたい結果となりました。

（委員長）　ありがとうございます。黒井地区では 11 月 14 日（土）の黒井城まつりを計画しておりますが、これはまだ少し内容を煮詰めているところですので、決定しましたら、船城地区の皆さんに参加いただけるようにご案内させていただきたいと思っております。その黒井城まつりで船城地区との交流ができればと考えております。
他に何か追加でございませんか。それぞれ地域毎で交流を行うことで統合に向けての気運が高まっているのではないかと思います。

**次第**　**（４）その他**

（委員長）　それでは、続いて（４）その他に移ります。事務局ございますか。

（前田教育総務課副課長兼企画総務係長）　せっかくの機会ですので、他の委員さんから何かご発言等ございましたら、この場でご意見いただければと思いますが、いかがでしょうか。

（委員）　いつからか分かりませんが、黒井小東校舎でアフタースクールの工事に入ると思います。その際に一緒に小学校の体育館の空調工事をしていただければと思いますが、どのようにお考えでしょうか。

（福垣教育総務課学事係長）　体育館の空調については、昨年度に全中学校の工事をさせていただきました。今後も熱中症対策で小学校も国からも避難所になるような学校は随時整備していくことで指示がありますが、今年度と来年度の小学校につきましては、体育館の照明のＬＥＤ化と特別教室である理科室や図工室、家庭科室等の空調をまず優先して整備していきますので、黒井小につきましても今年度に体育館のＬＥＤ工事、来年度に特別教室の空調を工事して参ります。今後体育館については随時検討していきたいと考えております。

（委員長）　空調設備が無くても利用できるのではないかと思いますが、どうですか。

（委員）　空調が無くても確かに利用できると思いますが、先日の始業式に出席させていただく機会があり、暑い中でこどもたちが集まって話を聞いていて、先生は暑いことを理解されているので、要点をまとめて話をいただいていましたが、校歌も歌わずに短時間で終わるようにされていたのが、少し寂しい気持ちもありました。もし体育館の空調があれば、気にせずにできただろうし、アフタースクールが移転されて、夏休み中に利用するこどもたちもあると思います。その時に暑いから外では遊べないし、こどもたちは密集した部屋で過ごすよりも体育館が涼しく遊べることの方が良いと考えると空調の設備を充実してもらえたらありがたいと考えました。

（委員長）　先ほどの事務局の説明は、統合時に空調設備は間に合わないということですか。

（福垣教育総務課学事係長）　直近２年間で行う事業は決まっており、体育館の空調を整備する場合、いきなり工事ができるわけではなく、設計業務もあるという事情も踏まえ、統合時に整備するのは難しいと考えております。

（委員長）　現在の東校舎は全く空調設備が整っていないのですか。

（澤瀉こども育成課アフタースクール係長）　アフタースクールに転用する予定で改修する箇所は一部整備されておりませんので、併せて工事する予定です。今年度、新たに夏休み期間中に小学校の体育館を利用させていただき、空調はありませんでしたが、大きな扇風機をお借りし、週２回利用させていただいています。こどもたちは多少暑い中ではありましたが、かなり喜んでいることも聞いており、例年とは異なる動きをさせていただいています。

（委員長）　色々と良い機械がありますので、十分に対策できているのではないかと思うということですね。

（澤瀉こども育成課アフタースクール係長）　気温は確かに上がっていますが、可能な範囲で対策させていただいております。

（委員長）　他ございませんか。

（委員）　１年半後には船城小と黒井小が統合している予定で運行ルート等にかなりの時間を要していますが、将来的にこの準備委員会ではどのようなことまで決める必要があるのですか。黒井アフタースクールの跡地活用や船城小学校の閉校後はどのようにしていくのか、小学校での行事の際の地域との連携等も統合準備委員会で決めるべきものですか。

（前田教育総務課副課長兼企画総務係長）　廃校の利活用等については、この準備委員会において決めていただくものではありません。あくまで統合に向けた通学支援等を決定していくもので以降は学校や関係各所で決めていくことになります。

（委員）　小学校の行事と地域との行事の連携関係というのは統合準備委員会で決めますか。それとも別ですか。

（前田教育総務課副課長兼企画総務係長）　行事についても別でそれぞれの地域で各校と連携していただきますので、

準備委員会で決めることではないと認識しております。

（委員長）　他にございませんか。

**次第**　**４　次回の委員会の日程について**

（委員長）　続いて、次回の日程について事務局からお願いいたします。

（前田教育総務課副課長兼企画総務係長）　それでは、先ほど説明しましたようにルート案の精査等もございますので、次回の委員会については 11 月中旬から 12 月上旬頃で開催させていただければと思います。具体的な日程につきましては、正副委員長と調整させていただきご案内させていただきます。

（委員長）　ありがとうございます。また追って連絡をお願いいたします。それでは、最後になりますが、その他に追加意見等はございませんか。
　それでは、閉会の挨拶を副委員長からお願いいたします。

**次第**　**５　閉会**

（副委員長）　本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。色々と課題はありますが、確実に着々と進んでいると思っております。先ほどから話にありましたように、小学校又はＰＴＡ、地域とそれぞれ交流を今後も更に深め、前回のアンケートにこどもの不安があるという報告がありましたが、しっかりと交流しながら少しでも不安を解消できるように今後また努めて参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
　本日は本当にありがとうございました。